統計データ利活用推進事業



◇児童・生徒向け教育副読本の作成 ◇出前授業の実施

小学校学習指導要領の改正

(平成29年告示、令和2年度全面実施) データの収集や適切な手法の選択など統計的な問題解決の方法を 知ることが明記される。

算数【第5学年】~抜粋~

- 2 内容
 - D データの活用
 - (1) データの収集とその分析に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
 - ア 次のような知識及び技能を身に付けること。
 - (ア) 円グラフや帯グラフの特徴とそれらの用い方を理解すること。
 - (イ) データの収集や適切な手法の選択など**統計的な問題解決の方法を知ること**。
 - イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。
 - (ア) 目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察すること。

令和2年度

熊本県では、児童の統計に関する学習を支援することを目的として準備を開始。

- ①統計教育副読本の作成 令和3年3月発行
- ②副読本を使用した出前授業の開始令和3年7月開始

①統計グラフ学習副読本の作成

令和2年度、熊本県教育委員会事務局と連携し、 統計教育副読本を作成。

目的

統計が身近なものだと気づく機会とし、統計への関心 を高める。

また、統計グラフから情報を読み解く力を身に着け、 問題の解決の手法として統計データを活用できるように なる。

対 象

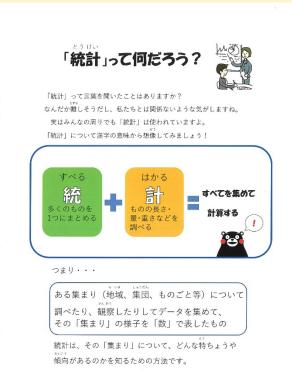
小学4·5年生

第1学期でも学習が行える基礎知識を持った学年を対象 ※令和4年6月から6年生も対象に含めた

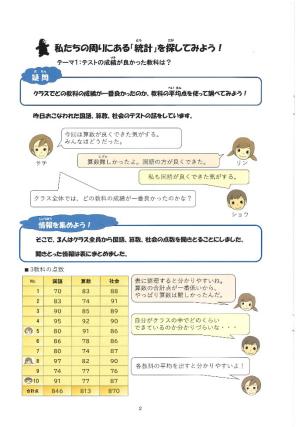


もくじ

- 「統計」って何だろう? ・・・ 1
- 私たちの周りにある「統計」を探してみよう!・・・2 テーマ1 テストの成績が良かった教科は?・・・2 テーマ2 一番暑いのは何時なのか?
 - ~2020 年 8 月 16 日の気温の変化~・・・4
- 熊本のいろんなデータ ・・・ 7
- Let's チャレンジ! · · · 10
- クイズにチャレンジ~この食べものな~んだ?~・・・12
- 統計グラフコンクールに応募してみよう! ・・・13



中の周りの「統計」ってどんなものがあるのかな?



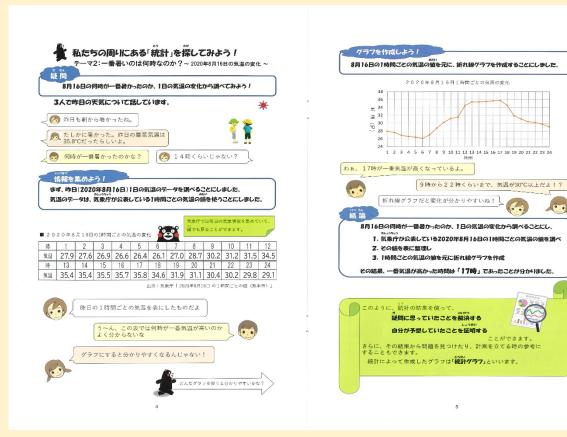


内容

- (1)「統計」とは何かを知る
- (2)統計を身近なものであると気づく (教科の平均点)

仕 様

- ・16ページ(全8枚)
- · A 4 版 冊子
- ・オールカラー

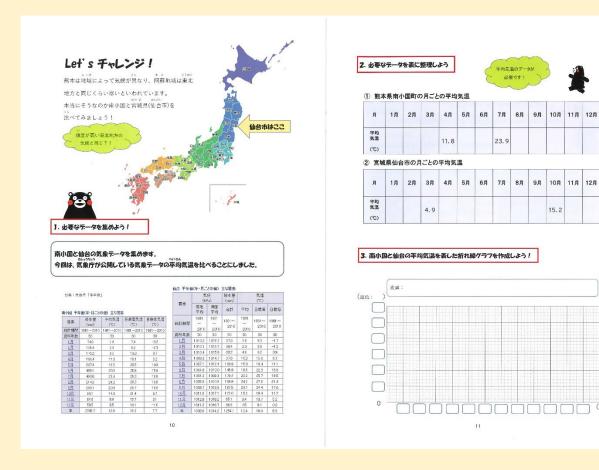






- (2)統計を身近なものであると気づく(気温の変化)
- (3)熊本県の統計データを知る(人口)





内容

- (3)熊本県の統計データを知る(産業、気象等)
- (4)演習(平均気温の比較)





配布

「データからみる熊本のすがた」 一統計教育副読本一 令和3年5月 県内全小学校に3冊配布 ※同時に県ホームページに PDFデータを掲載

内容

- (5)ミニクイズ
- (6)統計グラフコンクールのお知らせ

②統計グラフ学習出前授業の開始

「統計グラフ学習出前授業実施要領」の策定

- ◇令和3年6月14日施行
- ◇令和3年7月 県内全小学校に通知
- ◇出前授業の開始を県ホームページに掲載

統計グラフ学習出前授業実施要領

1 実施目的

平成29年告示の小学校新学習指導要領において、統計教育の充実について言及されていることを踏まえ、児童を対象とした出前授業を実施することにより、統計データやグラフに慣れ親しんでもらうとともに、統計に関する学習を支援することを目的とする。

2 実施対象

県内の小学校及び義務教育学校の4、5年生

3 出前授業の概要

統計調査課職員等が学校に出向き、統計教育副読本「データからみる熊本のすが た」を用い、下記の項目について授業を行う。

- (1)「統計」とは何かを知る
- (2) 事例を挙げ統計を身近なものであると気づく(教科の平均点、気温の変化)
- (3) 熊本県の統計データを知る(人口、産業、気象等)
- (4) 演習 (平均気温の比較)、ミニクイズ

4 実施時期等

出前授業は通年で平日に実施することとし、1回の授業は45分程度とする。

5 会場等

出前授業を開催する会場(教室等)は、各学校が提供する。

6 専用の負却

講師の派遣に要する旅費は、県統計調査課が負担する。

7 広葉方法等

- (1) 申込校は、実施希望日の1か月前までに、事前に県統計調査課宛てに電話またはメールで連絡の上、申込書(別紙様式)を提出する。
- (2) 県は、申込書を受付後、出前授業の実施可否を決定し、申込校に通知する。

附 ..

この要領は、令和3年(2021年)6月14日から施行する。

統計グラフ学習出前授業概要

対 象:小学4、5年生

(令和4年6月から6年生も対象)

会 場:各学校が提供

実施時期:通年平日

授業時間:1回45分



統計グラフ学習出前授業の実施

令和3年度

2校、3クラスの授業を実施

• 小学 5年生 24名

• 小学 4 年生 1 1 名

· 小学 5年生 10名



授業の流れ

- ・対象児童全員に副読本と演習 問題の教材(A4紙5枚)を持 参し配布
- ・副読本のPDFデータを電子黒 板で表示



授業の様子

- ・導入の「統計とは何か」という説明は4年生には難しいようだ。
- ・熊本県の特産品のデータは身近なものとして興味を持っていた。
- ・演習問題のグラフ作成は個人差が 大きいが、取り掛かりのヒントを 与えるとスムーズに作業を進める。
- ・ミニクイズは多くの児童が参加し、 盛り上がった。



今後の課題について

①副読本について

- ・出前授業を申し込んだ学校には、副読本の内容で進めることを説明し、了承を受けて実施した。
 - (6年生も令和4年7月に対象に含めた。)
- ・演習はデータを表やグラフにまとめる等、算数に寄った内容となっているので、グラフの読み解き方や、わかりやすいグラフづくり等、総合的な内容とした方がよいのではないか。

②出前授業について

- 難しい語句が多く、もっとわかりやすい言葉にかみ砕いて 説明する必要がある。
- ・児童が興味を持続できるように、後半の演習やミニクイズを 中盤にも入れるなどのめりはりをつける。
- ・グラフを読み取る等の内容も入れた方がよい。
- ・夏休み前、第1学期に出前授業を希望する学校が数校あったことからの周知時期については、5月中旬がよいと思われる。